

第3期長浜地区福祉活動計画
(2024年～2028年)

目 次

1. 計画の概要	p. 2
▶長浜地区福祉活動計画とは（計画の背景）	
▶計画の位置づけ	
2. 計画策定に関わる情報	p. 3～7
▶第2期計画期間をふり返って	
▶地区の福祉データ	
▶アンケート調査結果より	
▶住民懇談会（仮称）より	
3. 理念と基本目標	p. 8～9
▶理念	
▶基本目標1「生きがいにつながる交流と関係づくり」	
▶基本目標2「喜楽に集える居場所づくり」	
▶基本目標3「お互いさまの見守り活動」	
▶基本目標4「地域福祉活動の基盤づくり」	
4. 計画の推進方法	p. 10
▶計画の推進方法	
▶計画の推進体制	
5. 計画策定に関わる資料	p. 10
▶計画推進に関わる作業概要（日程）	
▶計画推進委員会名簿	

1. 計画の概要

▶長浜地区福祉活動計画とは（計画の背景）

長浜地区では、平成28年に「第1期長浜地区福祉活動計画」を策定し、さらに平成31年3月には「第2期長浜地区福祉活動計画」を策定し、「地域の絆でともに育み支えあい安心して暮らせるまち（理念）」を基本理念に様々な活動に取り組み、展開してきました。

しかしながら、高齢化率が徐々に増加し、ひとり暮らし高齢者や要介護認定者、しょうがい者など、支援を必要とする人が増加している中で、隣近所間のつながりの希薄化や地域活動の担い手の減少などの課題もあり、これまでの計画をより一層、継続して取り組む必要性のある課題があります。

一方、新型コロナウイルスの影響などから、生活に困窮している方、ひきこもりなど、地域の中で孤立してしまっている人の課題など、新たな課題も浮かび上がり、国を挙げた「地域共生社会」の推進を図っているところです。

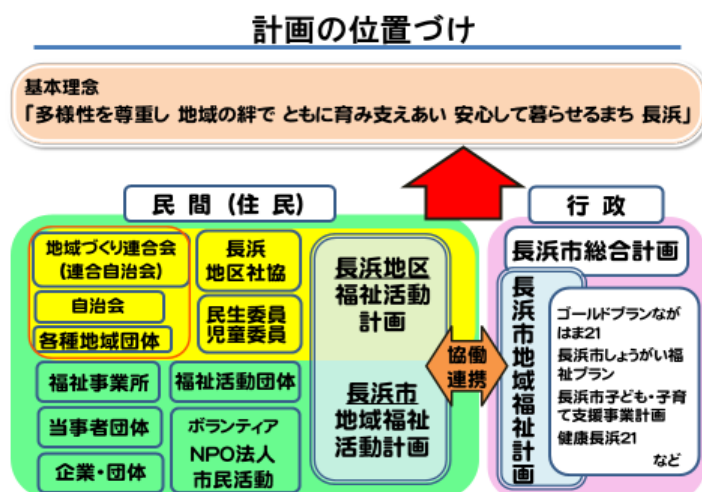
このようなことから、地域福祉をさらに発展的に推進し、かつ新たな課題への対応を図っていくために「第3期長浜地区福祉活動計画（以下、「第3期計画」という。）」を策定します。

▶計画の位置づけ

長浜地区福祉活動計画は長浜市地域福祉活動計画と連動し「住民参加」による活動・実践と行政や関係機関・団体との「協働」を図りながら、福祉課題の解決を目指し、「住民主体による福祉のまちづくり」を進める計画です。

「長浜市地域福祉活動計画」と一体的に策定することで、市域、地区域のエリアによる活動メリットを最大限活かせる活動展開を計画します。

また、長浜市が策定する行政の地域福祉に対する施策計画である「長浜市地域福祉計画」と連携・協働し、公民協働による地域福祉を推進します。



2. 計画策定に関わる情報

▶第2期計画期間をふり返って

「地域の絆でともに育み支えあい安心して暮らせるまち」をスローガンに4つの基本目標1「生きがいにつながる交流と関係づくり」、2「喜楽に集える居場所づくり」、3「お互いさまの見守り活動」、4「地域福祉活動の基盤づくり」に沿ってさまざまな活動を展開する中で重点的なポイントが見えてきました。

住民同士のつながりや交流をつくる場として地域の居場所（サロン）活動が大きな効果を上げている中、誰かに負担がかかりすぎないような継続した活動が求められています。自治会におけるサロン活動は19サロン28自治会（35.9%）、転倒予防教室は16教室40自治会（50.6%）で実施されています。コロナ禍による中止・解散もあり、必要に応じた新規サロン・転倒予防教室の立ち上げと活動団体の継続的な運営を目指した支援が求められています。

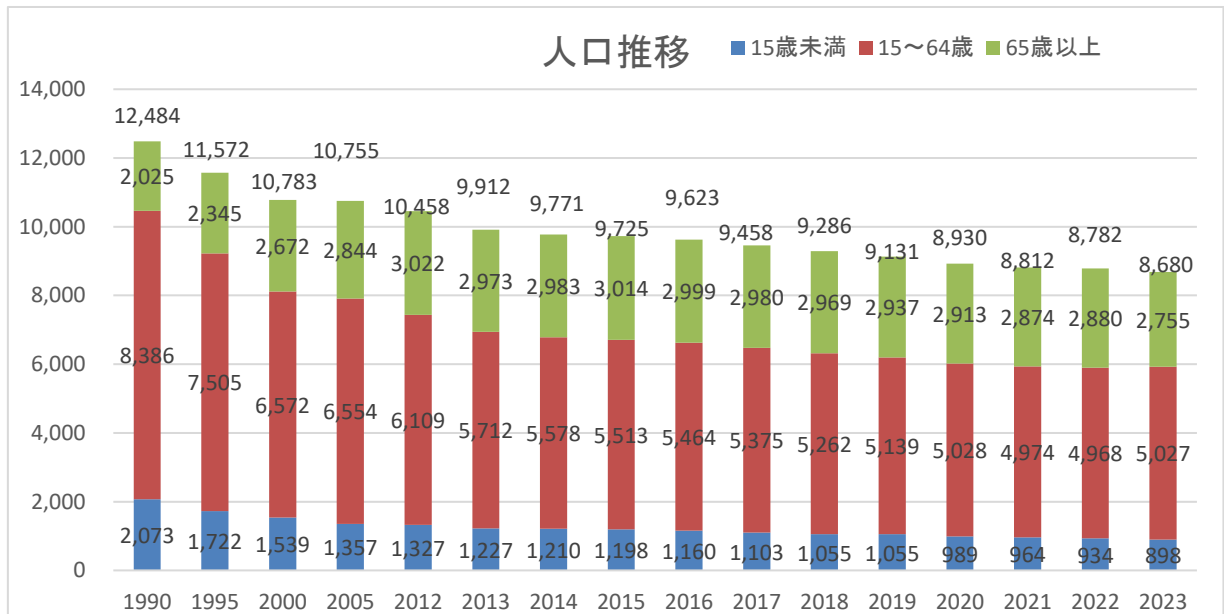
次に、少子化や子育ての多様性などふだんの暮らしが少しずつ変化している中、子どもたちが地域の中で学び・遊ぶ機会が減少しています。子どもと大人が話をする機会を設けるなど、子どもを中心に検討する地域福祉活動が求められています。また、ここ数年行ってきた子どもふれ合い交流広場（長浜まちなか子ども食堂）や三世代交流事業（さかなつかみ大会）など地域の子どもと大人がつながる機会を今後も継続していくことが必要とされています。

最後に、地域見守り活動として民生委員・児童委員を中心に、日ごろから友愛訪問や要配慮者への支援の輪が広がってきています。今後は、見守り活動のみならず、防災福祉活動も含め自治会、長浜地区社会福祉協議会、長浜まちなか地域づくり連合会、地域福祉活動団体が連携をとり活動できるよう、つながる、つなげる機会が必要です。

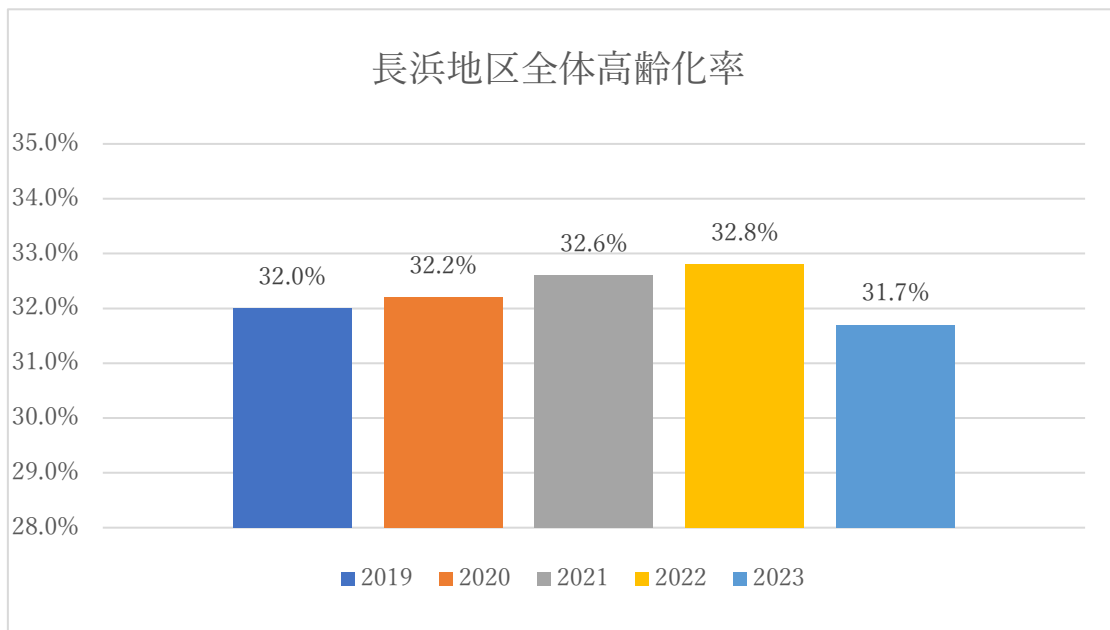
▶長浜地区福祉データ

■人口推移

長浜地区は、1990年より長浜市同様に人口減少が続いています

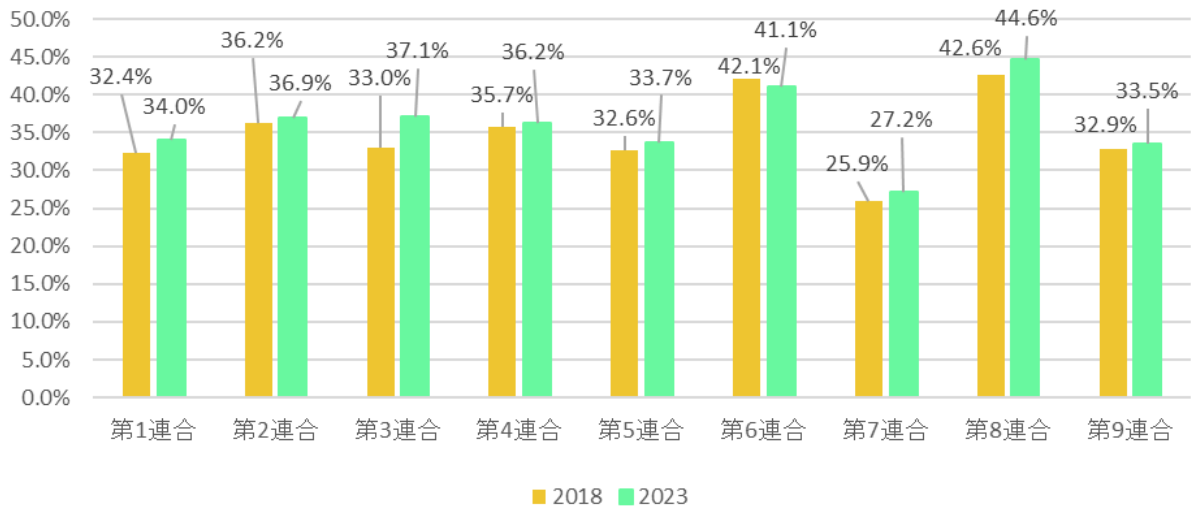


■長浜地区全体高齢化率

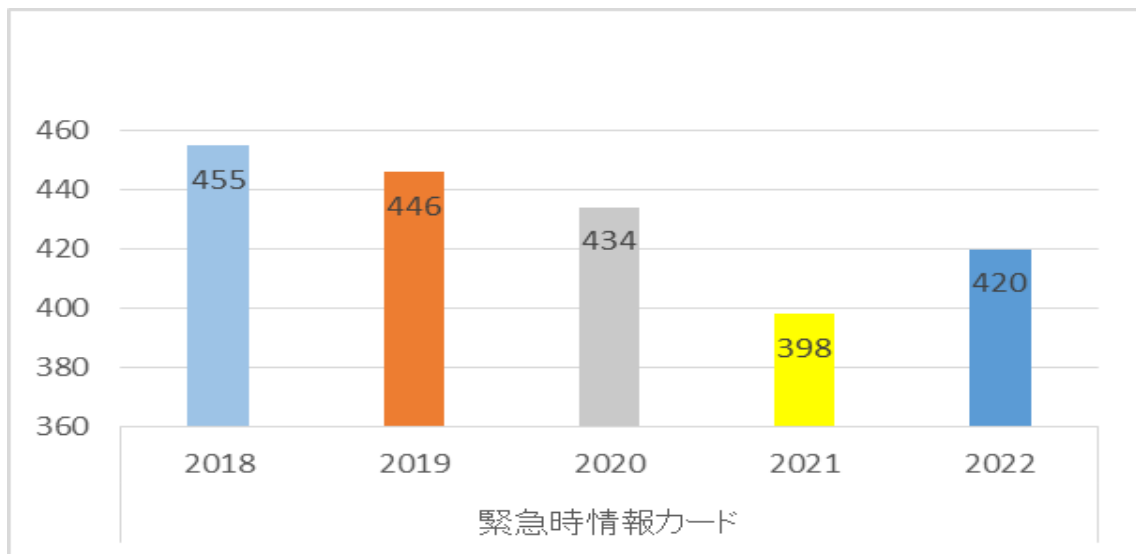


■ 連合区ごとの高齢化率

第1～9連合区別高齢化率



■ 緊急時情報カード登録者数（長浜地区全体）

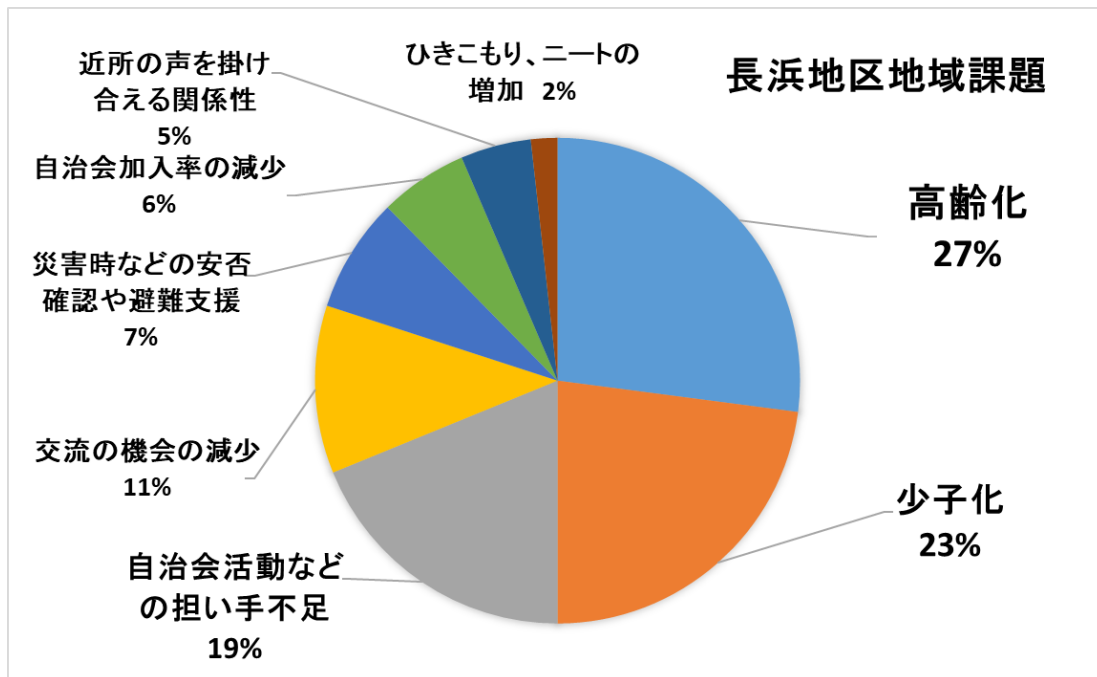


※（単位：人）

▶福祉活動アンケート調査結果（対象：自治会長）より

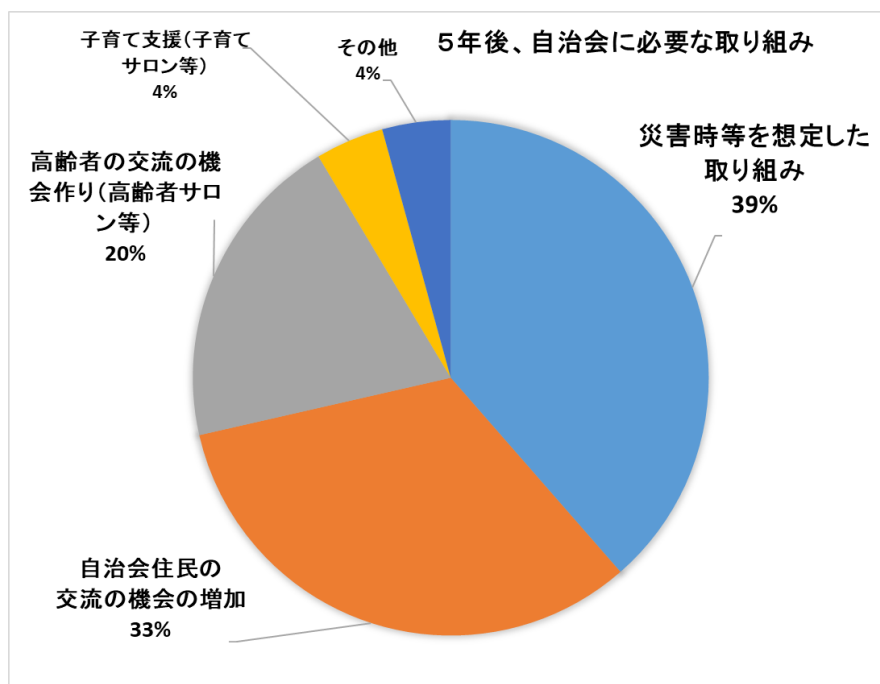
■長浜地区の福祉課題とはなにか

アンケートより地区の課題として高齢化、次に少子化となっています。また、活動の担い手不足、交流機会の減少が次の課題となっています。



■今後（5年間）で貴自治会に必要な取り組みはなにか

各自治会の防災福祉活動（防災福祉マップ、緊急時情報カード、避難支援見守り支え合い制度）の取り組みや子どもから高齢者までの交流の機会づくりが必要とされています。



▶暮らしデザイン懇談会「まちなかを子ども笑顔いっぱいのまちにする」より

■トークフォークダンス（※1）

（地域であつたらいいなと思う居場所・活動）

- ・大人と意見を交換する会をもっと増やしてほしい
- ・地域の人と話せる居場所やいろんな人と関われるイベントを開催してほしい。



（※1）体育館などで内側の円に子どもが、外側の円に大人がそれぞれ椅子に座り、各々1分程度共通の質問に答える形式でお互いの考え方を共有していくというもの。

3. 理念と基本目標

▶理念

「地域の絆でともに育み支えあい安心して暮らせるまち」

▶基本目標1 「生きがいにつながる交流と関係づくり」

■みんなが顔を合わせて交流できる機会をつくろう

■みんなが参加し、地域の活動を知る機会をつくろう

・基本目標の目指す姿

三世代交流や福祉の担い手の育成や支援を目的に「いきいき体験講座」を実施しています。地域の顔つなぎの場として「いきいき健康のつどい」や民生委員児童委員協議会による「お楽しみふれあいサロン」が開催されており、身近な地域でのつながりが深まっています。今後も活動への参画と交流によって、活動の活性化とつながりづくりの強化に取り組めます。

・取組内容

- ・三世代交流事業「さかなつかみ大会」
- ・いきいき体験講座
- ・いきいき健康のつどい
- ・長浜まちなかフェスタ
- ・モデル福祉振興事業

▶基本目標2 「喜楽に集える居場所づくり」

■身近な地域の安心安全な居場所をつくろう

■困りごとを抱えた人も気楽に相談できて、つながりあえる居場所にしよう

・基本目標の目指す姿

サロン活動や敬老月間友愛訪問をとおして自治会を中心とした交流の機会づくりやつながりが必要と思われる方への声かけが行われています。ご近所同士の行き来が少なくなっている今こそ、誰もが集まれる居場所づくりが求められており、今後も継続した地域住民の社会参加の場として、自治会の居場所づくりのためサロンスタッフの情報交換会を開催し、新たな活動へのきっかけづくりや活動意欲を高めるための支援を行います。

・取組内容

- ・サロン活動、転倒予防教室の推進
- ・サロン交流会の開催
- ・お楽しみふれあいサロン
- ・暮らしデザイン懇談会
- ・子どもふれ合い交流広場（長浜まちなか子ども食堂）

▶基本目標3 「お互いさまの見守り活動」

■日ごろから緊急時にも対応できる見守り活動の充実

■見守り活動について理解を深めよう

- ・基本目標の目指す姿

地域見守り活動をとおして日ごろからの見守りが必要な方の把握を行っています。また、地域福祉の相互理解のため、緊急時情報カードやふれあいサロン等について各自治会へ広げるため、各連合区（1～9連合区）で研修会等を実施します。地域住民同士の見守り活動や「助けられたり助けたり（お互いさまの精神）」を大切に、住民相互の見守り活動に取り組みます。

- ・取組内容

- ・地域見守り活動の推進

（緊急時情報カード、避難支援見守り支え合い制度、防災福祉マップ、見守り会議）

- ・敬老月間友愛訪問
- ・連合区福祉懇談会
- ・小地域福祉講座
- ・おしゃべりボランティア話咲隊

▶基本目標4 「地域福祉活動の基盤づくり」

■長浜地区社会福祉協議会、長浜まちなか地域づくり連合会、民生委員児童委員協議会、南長浜地域包括支援センター、福祉関係団体等との意見交換の場づくり

■地域のみみんなにわかりやすい情報を伝えよう

- ・基本目標の目指す姿

基本目標1～3の活動の充実、発展を目的とした各種団体等との状況共有やネットワーク化をすすめます。また、福祉活動計画の振り返りと発展をもって計画の充実を目指します。

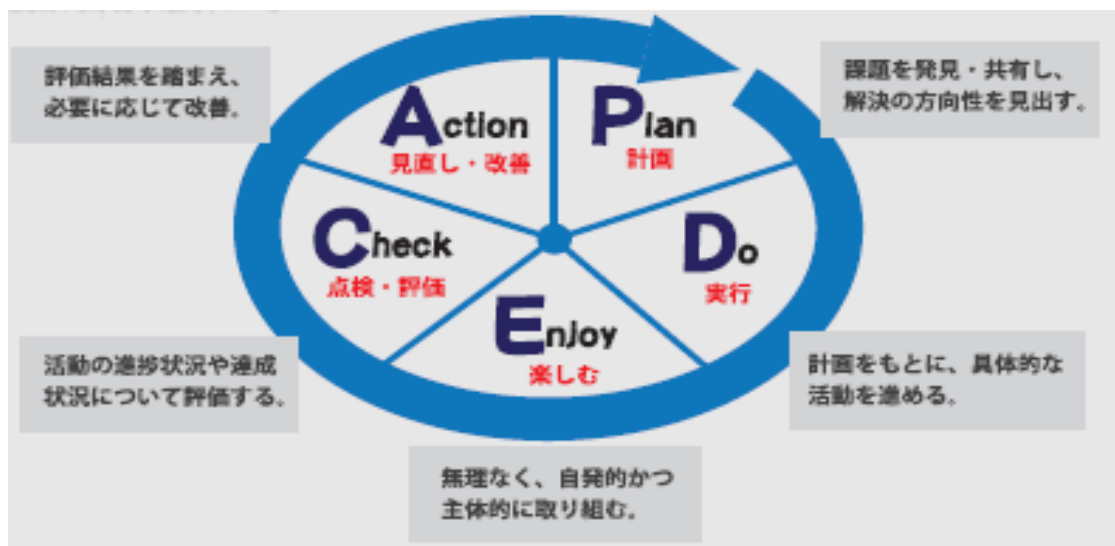
- ・取組内容

- ・福祉懇談会の開催
- ・広報啓発事業
- ・各種研修の開催

4. 計画の推進方法

▶計画の推進方法

長浜地区福祉活動計画は、福祉（暮らし）について住民みんなで考え、行動するための指針です。この計画の推進にあたり、長浜地区福祉活動計画策定委員会を中心に活動計画の進捗状況管理や福祉活動の推進につとめます。住民のみなさん一人ひとりが主役であり、協力し合い、子どもから高齢者まで、誰もが住みよいまちをみなさんの手で作るためにも、毎年度長浜地区福祉活動計画振り返りの場をつくることで、さらなる活動の発展につなげます。



5. 計画策定に関わる情報

▶計画推進に関わる作業概要（日程）

会議名	実施日	内 容
第1回策定委員会	2023年9月11日	・第2期福祉活動計画の振り返り ・アンケート実施結果の共有
第1回コアメンバー会議	2023年10月6日	・第2期福祉活動計画の振り返り ・第3期福祉活動計画策定に向けたスケジュールの共有 ・長浜地区の現状と課題について協議 ・福祉懇談会の結果の共有
第2回策定委員会	2023年11月20日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について協議
第2回コアメンバー会議	2023年12月4日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について協議
第3回策定委員会	2023年12月18日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について修正および協議
第3回コアメンバー会議	2024年1月11日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について修正および協議
第4回策定委員会	2024年1月22日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について修正および協議
第4回コアメンバー会議	2024年2月9日	・ダイジェスト版デザイン校正
第5回策定委員会	2024年2月26日	・第3期福祉活動計画本誌（素案）について協議

▶計画推進委員会名簿

1	長浜地区社会福祉協議会会長	吉村 三津子
2	長浜第一地区民生委員児童委員協議会会長	宮師 健一郎
3	長浜第二地区民生委員児童委員協議会会長	清水 康治
4	長浜第二地区民生委員児童委員協議会	上野 孝
5	長浜第一地区民生委員児童委員協議会	藤田 太一
6	長浜第一地区民生委員児童委員協議会	水永 安彦
7	長浜第一地区民生委員児童委員協議会	池田 一徳
8	長浜第一地区民生委員児童委員協議会	渡辺 博己
9	長浜第一地区民生委員児童委員協議会	藤居 政子
10	長浜第二地区民生委員児童委員協議会 長浜まちなか地域づくり連合会（福祉健康部会会長）	小西 信行
11	長浜第二地区民生委員児童委員協議会	森 さゑ子
12	長浜第二地区民生委員児童委員協議会	川瀬 圭彦
13	長浜第二地区民生委員児童委員協議会	水谷 素子
14	第一連合区長	高山 純次
15	第四連合区長	西堀 和彦
16	第七連合区長	中村 義孝
17	長浜地区老人クラブ連合会	阪東 民男
18	更生保護女性会	武田 麻岐子
19	長浜まちなか地域づくり連合会	中川 潔
20	長浜まちづくりセンター所長	尾崎 栄治
21	有識者	宮本 香代子
22	有識者	藤川 久
23	有識者	沢尾 珠枝
24	市街地健康推進委員	大塚 順子
25	長浜市社会福祉協議会	中村 友耶
26	長浜市社会福祉協議会	山口 恵輔